



様式第10号（第14条関係）

令和8年6月30日

令和7年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 倉吉市八屋198-7

団体名 アザレア音楽祭実行委員会

代表者職・氏名 会長 尾坂俊恵

令和7年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和7年度合計 4,000円

2 添付書類

(1) 寄附金活用実績報告書<様式第10号の2>

(2) 寄附金活用収支決算書<様式第10号の3>



様式第 10 号の 2 (第 14 条関係)

令和 7 年度寄附金活用実績報告書

事業名	芸術家を愛し、その恵みを共有し、共に育つ社会を目指す「アザレア音楽祭」応援サポーター
実施期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
事業内容 ※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。	期間：令和 8 年 5 月 10 日(日)～6 月 21 日(日)全 20 公演 会場：エースバック未来中心、倉吉博物館、倉吉交流プラザ 出演者：アザレア室内合奏団・秋山ちひろ Pf・石黒信行 Vc・木村恵理 Fg・山城裕子 Pf・生原幸太 Va・杉山清香 Cl・山川智馨 Pf・鶴崎千晴 mSp・山路みほ箏・坂上和佳子ハーモニカ・米澤幸 mSp・松田千絵 Sp・安部千菜、若杉麻衣 Cl デュオ・長谷川愛 Sp・尾前加寿子 Sp・小椋順二 Hr・重利和徳 Pf・アザレア弦楽四重奏団・XiksaVn&Hp・オペラーズ・県内合唱団 8 団体、湯梨浜学園合唱部。 入場料：一般 1,000 円 3 回券 2,000 円 学生券 500 円 アザレア音楽祭は 40 年以上に渡り、毎年 5 月～6 月の間に約 1 か月半を通じて、鳥取県出身の音楽家を中心に 20 名以上が参加し、声楽、ピアノ、弦楽器、管楽器、ハーモニカ等の演奏をサロン形式で行います。主にクラシックコンサートを行いますが、和楽器や中高生による合唱など様々な取り組みを行っています。オープニングコンサートにはプロ演奏家で編成された「アザレア室内合奏団」によるオーケストラ演奏を行い、ファイナルコンサートには鳥取県内の合唱団が一同に会す「合唱の祭典」を行います。アザレアの季節に音楽を通じて人々に心の安らぎを与え、優れた芸術を身近に感じる機会を提供し、地域文化の活性化に取り組んでいます。 令和 7 年度寄附金は第 43 回アザレア音楽祭 2026 の運営費に充当するため積み立てることとし、繰り越します。
事業実施の成果・効果 (見込み)	○新しい演奏家を積極的に招聘し、演奏家の育成を図り、幅広い内容のコンサートになるよう企画します。 ○高校生以下料金を新設し、若年層の集客増を図ります。 ○HP や SNS を活用して、コンサートの魅力や聴きどころを発信し、集客に努めます。

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

令和7年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	4,000 円	令和7年度第1回交付分
収入 計	4,000 円	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
次年度繰越金	4,000 円	R8年度へ繰越
支出 計	4,000 円	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。